

神戸市立第一中学校・神戸市立葺合高等学校 同窓会

# 筒台会報

No. 55

発行所

神戸市立葺合高等学校筒台会  
〒651-0054 神戸市中央区野崎通1-1-1  
TEL 078-291-0771 (葺合高校事務室)

編集・印刷

三和印刷株式会社  
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21  
TEL 078-431-3981

2022年 5月10日 発行  
(令和4年)

ホームページ <http://www.todaikai.net>

メールアドレス [todaikai@todaikai.net](mailto:todaikai@todaikai.net)



## Contents

● 目次	1	● フェニックス賞	9
● ご挨拶	2	● 2022年度主な行事予定	9
筒台会会長 兼氏 敏幸		● 2022年度教職員異動	9
● 「老」「壮」「青」の力を合わせて	2	● 東京支部だより	10～
筒台会東京支部長 武山 芳夫		● この人に聞く	12～
● 令和4年度を迎えて	3	● 会員の皆様へお願い	14～
校長 清家 豊		● 広告	16～
● 激変する環境の中で	3	● 校歌・生徒歌	21
教頭 樹見 謙		● 2022年度 筒台会役員	22
● 着任のご挨拶	3	● 2021年度 会務報告・2022年度 事業計画 (案)	22
教頭 津村 真人		● 2021年度 決算報告・2022年度 予算 (案)	
● 寄稿 筒台会だより・新会員の抱負	4～	会計監査報告	23
● 母校トピックス	7	● 2022年度 筒台会定時総会・懇親会次第	23
● 部活動の主な成績/卒業生の合格状況	8	● 2022年度 定時総会・懇親会のご案内	24



## ご挨拶

筒台会会長  
兼 氏敏幸 (高24回生)

目に鮮やかな新緑のころとなりました。筒台会会員の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。私は、昨年より会長をさせていただいています高24回生の兼氏敏幸と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、言うまでもなくこの筒台会は、母校の発展に寄与するということと、筒台会会員相互の親睦を図るという大きな二つの柱があります。微力ではありますが、筒台会役員一同でこの二つの柱を進めるべく鋭意努力していくつもりですので、ご指導ご鞭撻とともにご支援の方をよろしく願います。

母校である葺合高校の生徒さん方もよく頑張ってくださいています。部活動や文化的な活動で全国大会に行く部がいくつもあったり、英語のスピーチコンテストで優勝したりと活躍されています。また、大学進学も筒台会報に毎回掲載されていますが、素晴らしい成績を残しておられます。ただ、ここ数年は新型コロナウイルスの影響で、修学旅行をはじめ様々な行事ができなくなったり制限される中で、一番楽しいはずの普段の高校生活を過ごせなくなっています。当たり前前の生活が実は当たり前前ではなく、この当たり前前の生活こそが奇跡のような大切な時間であったということを世界中の人が感じたことでした。そのような中でもしっかりと頑張って勉強したり、難しい状況の中で精一杯活動されている母校の生徒さん方に敬意を表したいと思います。

筒台会の総会・懇親会も昨年・一昨年と2年連続できなくなっています。安全、安心が最優先のため、致し方ないこととはいえ、あらゆる活動がストップしてしまうという厳しい状況が続いています。今年度の6月には何とか感染の状況も改善しているのではないかとということで、開催する予定にしています。もちろん、再度緊急事態宣言が出たりすると、さらに延期ということも考えざるを得ないわけですが、是非開催できればと思っています。その際には個人でもしっかりとコロナ対策をして参加していただきたいと思います。

これからも行き先が不透明で、アフターコロナの生活を今後どのようにしていけるのかはわかりませんが、年に数回は、葺合高校同窓生が集まって、近況を話したり、母校の活躍を確認しあったりすることができることを願うばかりです。世の中に起こることは必然でしかかも最善であると言う人もいます。数年後、あの時、新型コロナというのがあり、生活ががらりと変わったが、こんないいことができるようになったと笑って言える日が早く来ればと思います。



## 「老」「壮」「青」の力を合わせて

筒台会東京支部 支部長  
武山 芳夫 (高24回生)

新しい年度が始まり、爽やかな薫風の季節となりました。皆さまにおかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃、東京支部の活動へのご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

一方、新型コロナウイルスは依然として収束せず、その影響は続いています。昨年と同様、コロナの影響を被られた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

昨年度、東京支部の活動はその前の年に比べて少し前進することができました。「能楽同好会」「歌舞伎同好会」といった伝統芸能の鑑賞会に加えて、昨年11月は「東京工業大学地球史資料館見学会」を実施しました。大学博物館めぐりとしては、2年ぶりの開催となりました。講師として東京工業大学で長年教授を務めてこられた河村雄行さん(高22回生)に、キャンパス内の諸施設を案内、解説していただきました。詳しくは、P.10の「東京支部だより」をご覧くださいなのですが、16名の会員にご参加いただき、大変好評を博すことができました。

今年の大学博物館めぐりは「明治大学博物館見学会」を予定しています。講師は明治大学の名誉教授でいらっしゃる山口政信さん(高17回生)をお願いしています。

こうした著名大学でご活躍されてきた先輩方がいらっしゃるおかげで、会の運営が進んでいることは大変ありがたいことです。

(本会報のP.12「この人に聞く」に登場いただいた兼定愛さんも新進の研究者として今後のご活躍が期待されています。)

しかしながら、支部のメイン行事である総会・懇親会は2年続けて中止となってしまいました。今年こそは何としても開催したいと考えています。

かねてより私は同窓会の特徴は、「老」「壮」「青」にあると考えています。老いも若きも一同に集い、世代を超えて語り合う集団というのは世の中で意外に少ないのではないのでしょうか。それができるのが同窓会の良さであり、さらに実行できる場が総会・懇親会です。総会・懇親会が2年続けて開催できないのは、新しい「青」の世代、新卒生を会にお迎えできない状態にあります。

今年の総会・懇親会はコロナの影響を少しでも避けようと10月22日(土)の開催としています。開催の晩には、支部会員の皆さまに加え、関東に進学、就職された若い方々にはぜひ秋の総会・懇親会にご参加ください。

最後に、大変残念なことですが、昨年は東京支部にとってかけがえない大先輩、京田耕造様が94歳でお亡くなりになりました。

京田さんは神戸市立第一中学校第1回の卒業生で、東京支部の最長老の会員でした。長く支部総会・懇親会へ参加いただき、「老」世代の代表として懇親会の乾杯の音頭をとっていただきました。また、花見の会や横浜クルーズ船懇親会など自ら企画され、支部の活動を大いに盛り上げていただきました。

京田さんの卒業年は昭和19年3月ですから、まさしく戦中・戦後の動乱期に青春時代を過ごされたこととなります。支部の総会・懇親会でもよく神戸空襲で経験されたことを話されていました。

奥さまによりますと、亡くなる前、肺炎による6か月間の病院生活でも看護師さんに神戸のことを繰り返して、懐かしく話をされていたそうです。笑顔を常に絶やさぬ暖かいお人柄で、神戸をそして母校を心から愛されていた方でした。京田さんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

こうした方々の思いに応えつつ、今年度も筒台会のモットー「友は宝の山」を会員の皆さんが実感できるように、「老」「壮」「青」の力を合わせて「明るく 楽しく ためになる」東京支部を目指していきます。ぜひ皆さまの支部行事へのご参加をお待ちしております。



写真提供：葺合高校写真部



## 令和4年度を迎えて

校長  
清家 豊

麗春の候、筒台会会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。皆様には、平素より本校の教育活動に対し多大なご支援をいただき、心より感謝しております。特に昨年度は、筒台会からの支援で、本校のWi-fi環境を整備させていただきました。今年度から高等学校でも始まるGIGAスクールの対応と、現在はオンラインで交流する機会が多くなった国際交流の充実のために活用していきます。

また、昨年度はコロナ禍のために満足のいく活動ができなかった部活動も多くあったにもかかわらず、卓球部や陸上競技部、なぎなた部、ダンス部をはじめ、多くの部活動が全国大会や近畿大会に出場しました。運動部だけではなく、文化部や文化的活動においても優秀な成果をあげ、例えば英語スピーチコンテストでも全国優勝、ディベート大会でも素晴らしい成績を残すことができました。本校のホームページにも現役生の活躍のニュースを上げておりますので、お時間のある時に閲覧ください。これらの成果に関しましても、筒台会からのご支援もあってこそ、と感謝しております。現在まん延防止等重点措置や緊急事態宣言などは発表されていませんが、新規感染者数の推移をみますと、まだまだ予断を許せる状況ではありません。しかし状況が落ち着きましたら、ぜひ母校に足をお運びいただき、後輩の頑張る姿を応援していただければ幸いです。

話は変わりますが、4月8日に入学式を挙行し、国際科22回生80名、普通科77回生280名合計360名を新たに加え、令和4年度をスタートしました。今は緊張感にあふれた新入生の面々ですが、少しずつ本校の生活に慣れ、一步一步「葺高生」になっていくのが今から楽しみです。本校の生徒は学年が上がるにつれ、人間として大きく成長し、自立した大人になっていきます。先日ある先生と「葺合高等学校はどんな学校だろうか」と話をしていたときのことで、そのときは本校のスクールガイドを見ていたのですが、そのなかの『葺合高等学校は「ひと」を育てます』ということばが目飛び込んできました。本校生は3年間の葺合高等学校での生活のなかで、同級生、先輩・後輩そして教職員と接するうちに、学力の向上、規範意識の醸成、進路実現と、着実に成長している、自立した「ひと」に育っていきます。これが長年本校に流れている「伝統」だと思います。そしてその思いは卒業後も引き継がれ、筒台会の活発な活動につながっていると感じています。

現在、出口の見えないコロナ感染症への不安や、長引くウクライナ情勢など不安要素は多々あります。日本の未来も様々な点で楽観視できない状況に置かれています。このようなときにこそ、グローバルな視野を持ち、しっかりと足元を見つめ地域に根差した活動も実践できる生徒の育成が必要だと感じます。校長として、微力ながら葺合高等学校のさらなる発展のために尽力していきたいと思っております。葺合高等学校の教育活動の充実のために、筒台会の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご協力とご支援をお願い申し上げます。



## 激変する環境の中で

教頭  
梶見 謙

筒台会の皆様には、平素より本校の教育活動に多大なご支援を賜り、厚く感謝申し上げます。葺合高校の教頭として3年目を迎えさせて頂くことになりました。今年度もどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大の波も第6波を越え、学校生活に於いては、マスクの着用や手洗い、換気、昼食時の自席黙食など基本的な感染拡大防止対策が当たり前の習慣になりました。逆に今まで当たり前であった、文化祭や体育大会、修学旅行などの思い出に残る大きな行事は実施すら危ぶまれるようになりました。急激に変化せざるを得ない様々な状況の中で、葺高生たちは柔軟に対応し、困難を乗り越え成長していくたくましい姿をいつも見せてくれます。その力は、今まさに加速しながら進行する第四次産業革命(AIとロボット、あらゆるものを繋ぐインターネットやビッグデータなど)がもたらす複雑で予測困難な未来を生き抜く大切な力の一つでもあると思います。

学校では文部科学省のGIGAスクール構想による教育のICT化に向けた環境整備として、全教室にWi-Fiのアクセスポイントと電子黒板が設置されました。また、一人一台端末の導入として、高等学校では一年生よりBYOD端末(Bring Your Own Device)の導入も始まりました。これらを活用した学習の展開にも工夫が必要になります。さらに、新しい学習指導要領が今年度の入学より実施されます。これからの学校には、一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるような教育が求められます。このように我々教員も大きな変化への対応が求められる一年になります。

令和4年度も恐らく新型コロナウイルス感染症との闘いになると思います。激変する環境の中で我々教員は、未来を担う葺高生たちの学びを創出し、成長を全力で支えて参ります。今年度も筒台会の皆様には、応援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 着任のご挨拶

教頭  
津村 真人

筒台会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、六甲アイランド高等学校より教頭として赴任いたしました。長い伝統を大切にしながら、新しいことにも積極的に取り組み続けている葺合高等学校の教育に関わることになり、たいへんうれしく、また身の引き締まる思いがしております。

入学式、新入生歓迎行事、各学年の活動の様子、そして校内ですれ違う生徒たちを見ていても、落ち着いた中に芯のある、凛々しい表情を多く目にしました。目標を持ってこの学校に入学し、学んでいることが伝わってきます。

これから、葺合高校の生徒たちがそれぞれの学びをより一層深いものにしていくために、微力ながらお手伝いをしたいと考えております。

人間は常に「できあがっていく途中のもの」です。多くの人やものと出会い、自分と違う感性や価値観に触れることで自らが揺さぶられ、気づきや学びを繰り返して、日々「更新」されていきます。

この葺合高校には、新しいものに会えるチャンスが数多く用意されています。普通科と国際科という二つの科、文理融合型の学校設定科目を含む先進的なカリキュラム、などがまず挙げられます。また、昨年度までのWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業の経験を生かし、AL(アドバンスド・ラーニング)ネットワーク事業の拠点校として、国際機関や企業、大学、国内外の高校との連携も続けていくことになっています。

コロナ禍でさまざまな活動に制約のある中ではありますが、葺合高校の教育活動がさらに充実したものになりますよう、教職員一同、努力してまいります。

今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 筒台会だより

寄稿

## ソフトテニス部OB・OG会の報告について

(高38回生) 田中 孝幸



\*撮影時のみマスクを外しております



本年度も昨年度に引き続きコロナ禍の為、残念でしたが総会や懇親会は中止とさせて頂きました。来年度は何とか開催したいと考えております。また、会員の皆様から振込して頂きました年会費の中から、本年も役員数名で2021年8月7日(土)に母校へ赴き、ボールとドリンクの差し入れを行いました。

現在、男子：21名、女：15名で元気に活動してくれています。

今後も母校でのOB・OG会の開催を予定しておりますので、会員の皆様には引き続きご理解、ご協力と総会等への多数のご参加をお願い致します。

## 葺合クラブ(ソフトテニス部OB・OG会)総会

開催日時 2022年8月20日(土) AM10時～

場 所 母校

会 費 年会費 1,500円

## 幹 事 名

会 長 西川 哲男 (28回)  
 副会長 兼会計 桑田 由美 (32回)  
 企画事務 根津 秀子 (30回) / 田中 孝幸 (38回)  
 孝久美由紀 (39回) / 西村 弥生 (42回)  
 成枝 樹史 (51回) / 田島 和人 (58回)  
 相談役 古川 浩 (18回) / 村田 明 (21回)  
 大庭 義弘 (23回)

## 幹事連絡先

葺合クラブ事務局

〒658-0045 神戸市東灘区御影石町2丁目14-21

(株)ウイング内 葺合クラブ

TEL 078-854-2700 FAX 078-854-2702

E-mail: wingco@lime.ocn.ne.jp (株)ウイング 古川) その他上記役員

## 特記事項

- ・総会后、練習会や現役生と交流戦を予定。正式な案内は、後日致します。
- ・開催内容については、その頃の新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて変更する場合は、別途後日にご案内致します。

## 筒台会入会式 ～ビデオレターに込めて～

筒台会副会長 (高33回生) 今井 恵美子

筒台会入会式に向けて、今年も筒台会役員の出席は見合わせていただくことになりました。

そのため昨年に引き続き、兼氏会長よりビデオレターに思いを込めて、卒業生の皆さんへ贈る言葉を。小林総務役員からは筒台会についての説明を収録いたしました。

兼氏会長からの言葉の中に、「人に感謝する。」「当たり前のことを当たり前にする。凡事徹底。」という言葉がありました。

2月28日(月)の卒業式でビデオを放映していただきましたが、竹中先生からも「皆さんは卒業すると同時に筒台会に入会します。筒台会の一員になることに誇りをもって頑張ってください。」という力強い言葉を添えていただきました。

今年こそは開催を願う、筒台会総会・懇親会に一人でも多くの方が参加していただくことを心から願っています。



## 令和3年度「税に関する高校生の作文」の入選について

国税庁主催による「税に関する高校生の作文」の募集に神戸市中央区内の高等学校5校から1,067編の応募があり、厳正な審査の結果、母校より次の7名の作文が選ばれました。

その内の1名が国税庁長官賞を受賞し、これは全国応募総数178,807編の中から、12編が選ばれており大変誉れ高い賞であります。2021年12月に神戸税務署長以下幹部の方々のご来校され、表彰状授与式が行われました。

\*「税に関する高校生の作文」とは、次世代を担う高校生が税を題材とした作文を書くことを通じて、税に対する関心を一層深めるという趣旨で、昭和37年から毎年実施されているものです。

- ◆国税庁長官賞 西村 真夢 (1年)
- ◆神戸税務署長賞 田村 友花 (1年)
- ◆神戸市中央区租税教育推進協議会代表幹事賞  
山城 遥 (1年) 唐鎌 航 (1年)
- ◆公益社団法人神戸納税協会会長賞  
福島 愛子 (1年) 竿 裕翔 (1年) 木村 妃那 (1年)

国税庁長官賞の西村真夢さんの作文は、国税庁のホームページに掲載されております。→ 令和3年度「税に関する高校生の作文」国税庁長官賞受賞者発表 税の学習コーナー 国税庁 nta.go.jp



## 新会員の抱負（令和4年3月卒）

### 飛躍

（国際科） 中島 礼子

私にとって葺合高校国際科の生徒として過ごしたこの3年間はコロナに翻弄され続けた高校生活でした。入学時に思い描いていたものとは大きく違い、文化祭や修学旅行など学校行事をはじめとする多くが実施困難で中止になり、別の形で開催せざるを得ないなど、制限がある中での日々でした。ですが、そんな中でも今までとは違う「例外」の基礎を作る学年として貴重な経験をし、成長することができたと感じています。

国際科の専門科目の授業の一環としてオンラインで国内外のさまざまな分野で活躍されている方々に出会い学ぶことができただけでなく、クラスだけでなく学科や学年、更には学校の垣根を越えた活動を行い、私たち高校生も社会に貢献することができるということをもっと学ぶことができました。

この3年間色々な場面で競い合い協力し合った素敵な国際科の仲間や、支えて下さりお世話になった先生方に心から感謝しています。今後は私たちはそれぞれが選んだ道に進んでいきます。葺合高校の卒業生として、また筒台会の一会員として恥じぬよう、努力を続け、日々精進していきたいと思っています。3年間本当にありがとうございました。



### 特別な体育大会

（普通科） 河原 岳也

私が葺合高校で一番感動したのは体育大会です。1・2年で優勝を勝ち得た私達は、三連覇の夢がのしかかってきました。3年は部活も引退し、受験勉強体制に入るため、どうしても体力が落ちてしまいます。それでも長谷川先生を中心に学年の先生方は生徒よりも熱く取り組んでくれました。優勝するための職員会議まで行われ、石田先生は綱引きの熱血指導、女子は「棒奪い」の動画を見て練習を行うなど生徒の気持ちを高めてくれました。

そして迎えた体育大会は雨。会場が確保できず中止かと肩を落とした時、明石という前代未聞の会場で決行。準備や当日の運搬は計り知れない苦労があったと思います。先生方の想いは私達の力となりました。そして体育大会三連覇という大記録を作り上げました。先生方の情熱の賜物だと思いました。

個人的ではありますが、僕は筋肉MEN（おもりを持ち上げ時間を競う競技）で優勝しました。脱落者が出て、辛くなってきた時に、誰よりも必死に応援してくれた長谷川先生や川上監督、最後は学年問わず葺合生全員が応援してくれていると感じた瞬間も一生忘れない思い出です。葺合高校に来て先生方、仲間に出会ったことを本当に嬉しく思っています。



### 高校生活の大切な思い出

（国際科） 橋本 実桜

私の高校生活は新型コロナウイルスの流行の影響で、自分が思い描いていた高校生活とは大きくかけ離れたものでした。度重なる行事の延期や中止はもちろん、普段の高校生活すら制限がある中でのものとなりました。そのような高校生活の中でも心に残っているのは、3年生の1学期に行った国際科ミュージカルです。人生最後の文化祭でやる予定だった国際科ミュージカルでしたが、その準備途中で文化祭は中止となりました。それでも私たちは19期生の国際科ミュージカルの完成を目指し、収録という形で私たちの国際科ミュージカルを完成させました。準備期間は想像以上に思い通りにならなかったことが多く、コロナ禍という壁を何度も何度も感じました。しかし完成した時にはそれ以上に、みんなで一つのことに取り組む楽しさや、1人では絶対できないことを

国際科全員で成し遂げられた達成感を感じました。何度も書き直した台本、教室に溢れ返る小道具や大道具、ステージに立つクラスメイト、舞台袖からステージを見守る友達、スポットライトを浴びながら国際科全員で踊ったダンシングクイーン、無我夢中で走り抜けた2ヶ月間はきっと一生忘れない私の青春です。



### 自ら主体的に行動する大切さ

（普通科） 藤崎 麻弥

私が生徒会に入り、初めて任された仕事が体育大会での生徒会企画でした。「文化祭が中止となってしまった分、最高のものを作り上げて欲しい。」生徒会担当の先生からこの言葉を聞いたとき、絶対に成功させたいという思いと強い責任感を感じました。私は今までに無いような

全校生徒が楽しむことができるものを企画したいと考えていました。しかし物事はそう簡単に進むものではなく、連絡が全員に行き渡らず上手く連携が取れなかったり、新型コロナウイルスの影響で案が通らず悩んだりしたことも多々ありました。様々な苦勞を乗り越え迎えた体育大会当日、私たちは生徒会企画を成功させることができました。参加者だけではなく観覧していた生徒、更に前生徒会の先輩方から「楽しかった！ありがとう！」という言葉ももらい、今まで辛いこともたくさんありましたが頑張ってきて本当に良かったと心から思えました。



私は生徒会に入り自分自身大きく成長することができたと強く実感しました。また、地道で大変な作業を自ら体験することで、これまで私を陰で支えてくださった人々の存在に気づくことができました。これからは日々の生活でもっと人の役に立てるような人でありたいと思います。

## 悔しさをばねに

(陸上部) 舩永 心音

インターハイ予選について：私は兵庫県大会を経て、6月18日の近畿大会に、女子走り幅跳びの部で出場しました。近畿大会では、あまり良い記録を出すことができませんでしたが、大会の雰囲気やレベルの高さなど、学ぶことがたくさんありました。学年が上の先輩の強さも感じました。この経験を忘れずに、さらに上を目指して頑張りたいと思います。



U-16 陸上競技大会について：10月に

愛媛で行われた U-16の全国大会では、普段とは違う環境の中で、試技の回数も2回だったこともあり、目標の記録には一歩及びませんでした。しっかりと自分の持てる力を発揮できていれば、決勝に進出し、より緊迫した中でライバルとともに切磋琢磨できたなあと後悔しています。

コロナ禍で満足のいく練習ができたわけではないですが、それを言い訳にせず、自分の力を伸ばし、高校生活の中でその力を存分に発揮できるように残された時間を大切に頑張っていきたいと思います。また、個人種目だけではなく、リレーなどの種目でもチームメイトとともに頑張っていきたいです。応援ありがとうございます。

## 決意

(少林寺拳法部) 中田 ころろ

私たち少林寺拳法部75回生は、昨年度香川県で開催された全国大会に規定演武の部で出場することができました。全国の舞台に求められるレベルは当然高く、師範の指導もより熱の入ったものとなり、それまでの自分にとってはかなり過酷なものでした。ですが、心が折れかけた時でも、先輩方は自分たちの時間を削って私たちの練習をささえてくださいました。



おかげで、大会まで頑張ることができ、本番では納得のいく演武ができました。先輩方の姿勢や行動する姿からは、拳法の技術はもちろんですが、他人を支えられる優しさや目標に向かい折れずに努力する強さなど、たくさんのこれからの人生に役立つことを学ばせていただきました。

大会準備に限らず、これまでの部活動の時間を思い返しても、浮かんでくるのは、先輩方と過ごした時間のことばかりです。きっと、先輩方もそのさらに上の先輩方から学んで成長されたのだと思います。私たちも先輩方のように人としても素敵な存在になれるよう、そしてそれを後輩に受け継いでもらえるよう、頑張ります。

## 感謝

(卓球部) 金丸 剣也

私たち卓球部は、近畿大会を目標に全員で切磋琢磨してきました。コロナ禍で一つ上の先輩方の最後の夏が来る前に引退となり、努力の成果を出す舞台を失った姿を見て、自分たちの代となりました。急な世代交代だったために、部員の進み道が一化せずバラバラなスタートとなりました。しかし、私自身が未熟であったために、仲間を引っ張っていくタイプのリーダーではなく、ともに這い上がっていくタイプのリーダーとなることができました。



私たちの代は途中でチームを離れてしまう人が多く、最初は十九人いたこの代も引退時には八人となってしまいました。

しかしこの最後まで残ってくれた仲間には伝えきれないほどの感謝があります。女子の部長は一人でチームをまとめ上げ、近畿大会に出場し、男子は強くはなかったけれど、部活を休まない人たちでした。

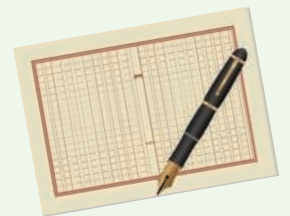
この私たちの先輩から伝わる精神を受け継いだ素晴らしい後輩もこれから見守っていただけると幸いです。



## 「筒台会だより」へ

## ご寄稿のお願い

コロナ禍の中、同期会・クラス会・OBOG会等の開催が来ない状態が続き、「筒台会だより」のご寄稿が2年余りありませんでした。しかし、少しずつ日常が戻りつつあります。筒台会報の内容をより充実させる為、同期会の案内等、原稿をお送り下さい。



母校トピックス

早く広く知らせる「葺合ニュース」

2021年4月12日 葺合高等学校 広報企画部

## Fukiai High School News 2021 No.1

### 入学式

真新しい制服に身を包み、普通科280名、国際科80名、計360名の新入生が葺合高校で新たな一歩を踏み出しました。これから葺合高校で多くのことを学び、また多くの友人を作り、充実した学生生活を送ってください。ご入学、誠におめでとうございます。







清家校長先生

### 離任式・着任式

4月8日に離任式と着任式が行われました。今年度は28名の教職員が離任・退職、新しく27名の教職員が着任という大きな異動。離任式では、葺合高校とお別れする教職員が生徒たちに最後の言葉を送りました。また、生徒から感謝の意味を込めた綺麗な花束が贈られました。

着任式では、清家新校長より着任の挨拶がありました。その際に、「こんな顔をしています。」と全校生徒の前で一瞬マスクをずらし、素顔を見せられた清家校長。コロナウイルスの影響によりマスクの装着を余儀なくされた今、初めて会った人の素顔を知ることさえ時間がかかるようになりました。制限がある生活の中でどのように相手の心情を読み取り、充実したコミュニケーションを回していけるかがとても大切ですね。

2021年4月16日 葺合高等学校 広報企画部

## Fukiai High School News 2021 No.2

### 部総会

4月12日に部総会が行われ、部活動に所属する生徒全員が体育館に集まり、今年度の活動についての確認をしました。清家校長から、自身の高校時代の部活動についてお話がありました。

**葺合高校部活動心程**

- 一・日々の練習は、挨拶で始まり挨拶で終わること。
- 一・部活動終了後は、先輩・後輩関係なく、感謝の気持ちを持って、活動場所及び部屋の整理整頓を心がけること。
- 一・練習や活動の目的を明確にし、決められた時間内で集中して取り組むこと。
- 一・活動内容は、単に技能を高めるだけではなく、チームワークを重んじ、お互いに協力助け合いの心がけ、運営をすること。

### 部活動紹介

新入生に向けての部活動紹介がフェニックスホールで行われました。葺合高校では全校生徒の約9割が部活動に所属しています。新たな仲間を求め、ユーマアふれる多種多様な部紹介が繰り広げられました。



陸上部



野球部



書道部



吹奏楽部



GSS部

たくさんの部活が部員募集中！一度認めてみてね！

2021年8月3日 葺合高等学校 広報企画部

## Fukiai High School News 2021 No.3


### WWC 1日目

文部科学省のWWL（ワールドワイドラーニング）コンソーシアム構築支援事業の根幹である高校生国際会議、WorldWide Conference（ワールドワイドコンファレンス）の1日目が、7月14日（水）に拠点校である本校で開催されました。

午前の部は、葺合高等学校、共同実施校の神戸市立須磨翔風高等学校、科学技術高等学校、神港橋高等学校、国内連携校の六甲アイランド高等学校による研究発表、質疑応答が、対面で行われました。1年生はフェニックスホールで一堂に会して行い、2、3年生は18教室に分かれて、学年をまたがって生徒が集い、発表、質疑応答、討論を行いました。

**質問です！**





### 午後の部

は、拠点校である本校と海外の連携校（スウェーデンのフェニックス高校、オーストラリアのウェストボーングラマースクール、イランのサバ高校、インドのサマーフィールド高校、フィリピンのアテネオ大学附属高等学校と神戸のインターナショナルスクールであるカナディアン・アカデミー）による発表、質疑応答、そして問題解決を目指した提案に向かう討論がオンラインで行われました。今年のテーマは「Resilience in Action During the COVID-19 Global Crisis（新型コロナウイルス感染拡大による世界危機におけるレジリエンス）」で、6つの分野に分かれて議論しました。「情報」分野は、「資本主義のメディアへの影響」、「教育」は「21世紀に必要な能力の育成」、「環境」は「コロナ禍における廃棄物問題」、「健康」は「医療従事者不足による影響」、「人権」は「アジアの人々への偏見」そして「食」は「食」を通じての異文化理解について海外の高校生を交えて活発な議論がすすめられました。



2021年8月3日 葺合高等学校 広報企画部

## Fukiai High School News 2021 No.4

### WWC 2日目

WWC（ワールドワイドコンファレンス）の2日目が、7月15日（木）午後、神戸文化ホールで開催されました。神戸市教育委員会長田淳教育長よりご挨拶をいただき、その後、ゴリラ研究の世界的権威であり、前京都大学総長、総合地球環境学研究所所長の山極壽一氏より基調講演をいただきました。タイトルは「人間の進化と文化をコミュニケーションから考える～SDGsにない人間のレジリエンス～」でした。講義後、生徒より「AIが今後感情を持つことがあり得るか」などの質問がありました。また、どうしてもお聞きしたいことがあると、休憩時間に山極先生に直接質問に行く生徒もいました。

### コロナ後の社会に必要なこと

- ・感染予防を意識した生活
- ・開かれた家族と人々のつながり
- ・対象と集団規模に合わせた適切なコミュニケーション
- ・通信情報機器の賢い利用
- ・五感を通じた交流
- ・風土に合った生活のデザイン
- ・包摂社会の建設

自然と文化を調和させる

前日のオンラインでの海外の高校生との議論について、代表生徒から発表がありました。「情報」「教育」「環境」「健康」「人権」「食」のそれぞれの分野から、現状、解決策について議論した内容をまとめ、個人、地域、国などレベルごとの提案について、代表生徒が日本語のパワーポイントのスライドを示しながら、英語でまとめの発表をしました。質疑応答の時間には会場から活発な質問がなされ、代表者が丁寧に回答しました。閉会に先立って、フィリピン、イラン、インドの生徒からオンラインで振り返りの言葉を聞くことができました。以下はその一部です。

*\*Through WWC, I was able to see that we hold so much power as individuals coming together to exchange ideas through discourse and to form a collaborative body wherein our voices serve as the bridge towards understanding. As for Day 2, I really enjoyed having to see the Japanese Taiko performance. Indeed, it was interesting to actually watch the Japanese culture unfold through music.*

今年のWWCはコロナウイルス感染拡大の中、開催が危ぶまれましたが、1日目は対面とオンラインで2日目は神戸文化ホールでの開催が可能になり、WWL拠点校である本校の運営の元、海外国内の共同実施校、連携校の生徒協働により、学びの多い会を持つことができました。

## 令和3年度 部活動の主な成績

### 【運動部】

#### ◆女子テニス部

・兵庫県新人大会	団体	ベスト8
	ダブルス	ベスト8
・近畿大会	ダブルス	2回戦
・兵庫県公立高校大会	団体	ベスト4
	シングルス	3位
	シングルス	ベスト16
・神戸市リーグ戦	1部	2位

#### ◆ダンス部

・USA japan チアリーディング&ダンス学生選手権 (高校編成Jazz部門)	2位
・USA Regionals 2022 (関西大会 オープン部門)	1位

#### ◆陸上競技部

・兵庫県総合体育大会	女子走り幅跳び	5位
・全国高校総体近畿予選	女子走り幅跳び	出場
・兵庫県高等学校ユース大会		

女子走り幅跳び 1年生の部	優勝
神戸地区予選 女子100m	3位
・JOC U16陸上競技大会	
女子走り幅跳び	出場

#### ◆水泳部

・近畿高等学校新人大会	男子 50m	出場
	男子400m	出場
	女子 50m	出場

#### ◆女子バレーボール部

・兵庫県総合体育大会	ベスト16
・近畿高等学校バレーボール大会	出場

#### ◆卓球部

・兵庫県総合体育大会	団体	ベスト8 (近畿大会へ)
	個人	ベスト8 (近畿大会へ)
	ダブルス	ベスト16 (近畿大会へ)
・兵庫県新人大会	ダブルス	ベスト8 (近畿大会へ)
	シングルス	ベスト8 (近畿大会へ)

#### ◆少林寺拳法部

・兵庫県総合体育大会	女子団体演武	3位
	女子規定単独演武	6、8位
	女子組演武	8位
・兵庫県新人大会	女子団体演武	2位 (近畿・全国へ)
	女子規定組演武	2位、3位 (近畿大会へ)
	女子規定単独演武	4位
	女子自由組演武	4位

### 【文化部】

#### ◆コーラス部

・兵庫県高等学校総合文化祭	合唱部門参加
---------------	--------

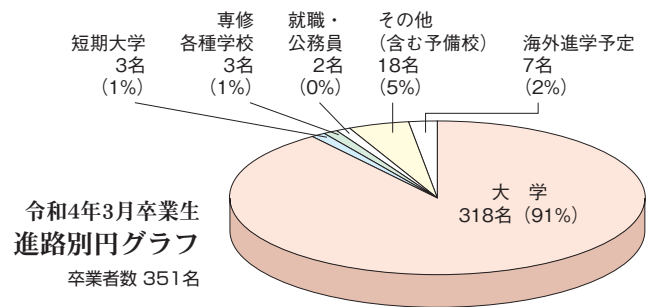
#### ◆写真部

・兵庫県高等学校文化連盟春季コンテスト	個人4名 特選
	個人1名 特別賞
・兵庫県高等学校総合文化祭	個人3名 連盟賞
	個人1名 入選

## 令和4年度 卒業生の合格状況

(令和4年4月1日現在 判明分)

※ 数字はすべて延数で、既卒者も含む  
 ※ 個人情報保護の観点から連絡のない大学もあるため、実際はもう少し多いと思われる



### 国公立大学

北海道	1	京都	1	兵庫県立	7	埼玉県立	1	滋賀	1
群馬	1	大阪	1	神戸市外国語	12	岡山	2	兵庫教育	2
東京外国語	2	大阪公立	2	神戸市看護	3	広島	3	和歌山	3
東京工業	1	神戸	4	奈良女子	1	新見公立	1	北九州市立	1
									20大学 50名

### 私立大学

早稲田	10	京都産業	12	法政	1	大和	20	上智	1
近畿	195	中央	3	立命館アジア太平洋	6	国際基督教	1	甲南	51
摂南	6	同志社女子	7	関西西	106	龍谷	32	神戸学院	34
京都女子	10	関西学院	124	明治	4	大阪経済	9	神戸女子	6
同志社	42	青山学院	3	大阪工業	19	甲南女子	25	立命館	61
立教	4	関西外国語	20	武庫川女子	45				
									など77大学 936名

### 短期大学 (短期大学部を含む)

近畿大学短期	1	武庫川女子短期	1	静岡県立短期	1	3名
--------	---	---------	---	--------	---	----

### 専修・各種学校

神戸元町子ども	1	大阪ビューティーアート	1	神戸ピーター美容美容	1	3名
---------	---	-------------	---	------------	---	----

### その他 (文科省管外大学校を含む)

神戸市役所	1	防衛大学校	1	西宮市医師会看護	1	兵庫県立総合衛生学院	1	芸術文化観光専門職	1
国税庁	1	海外進学予定	7	大阪医療技術学園	1	神戸市医師会看護	1	大阪国際工科専門職	1
									16名



## フェニックス賞

このメダルは本校菊川晋久元教諭の作である



メダルは金賞、銀賞及び銅賞

母校では、学校生活や地域社会における諸活動に、特に積極的、継続的に取り組んだ生徒を表彰するためにフェニックス賞を設けています。下記の部門があります。

- 3か年皆勤の部(金賞)
- 生徒会活動の部
- 部活動の部
- 善行の部
- 奉仕活動の部
- 努力の部
- 研究の部
- 国際交流の部

令和3年度卒業生受賞者数 143名

3か年皆勤の部	52名	部活動の部	17名
生徒会活動の部	9名	努力の部	65名

### 「フェニックス賞」の由来

フェニックスは本校玄関前にそびえる大樹であり、また、灰の中から何度も生まれ変わる霊鳥の名前でもあります。大樹のようにたくましく、不死鳥のようにいきいきと、本校生徒が育つようにという願いを込めて名付けられました。

## 2022年度 主な行事予定

令和4年4月8日(金)	入学式	令和4年10月25日(火)~28日(金)	修学旅行
令和4年6月8日(水)	葺高祭(校内祭)	令和5年2月27日(月)	筒台会入会式
令和4年6月9日(木)	葺高祭(一般祭)	令和5年2月28日(火)	卒業式
令和4年9月22日(木)	体育大会		

## 2022年度 教職員異動

退職	秋山 明之	地歴公民	葺合高校<再任用>
	泉 和美	国語	
	北風 公基	地歴公民	
	森田 隆	保健体育	神戸工科高校<再任用>
	森脇 寿文	情報	
	湯浅 輝	数学	葺合高校 常勤講師
	Isaac Tombleson	ALT	
Sarah Blackwell	ALT		

転出	井上 里砂	教頭	科学技術高校 へ
	浅桐 啓祐	国語	科学技術高校 へ
	大石 英樹	国語	科学技術高校 へ
	上村 進	地歴公民	須磨翔風高校 へ
	高橋 啓司	数学	摩耶兵庫高校 へ
	高橋 義人	理科	科学技術高校 へ
	谷口 安代	数学	科学技術高校 へ
	長谷川 伸	英語	教育委員会事務局 学校教育課(主幹教諭)
	村上ひろ子	英語	教育委員会事務局 教科指導課(担当係長)
	矢部 浩史	英語	神戸工科高校 へ

### <常勤講師>

石井 教寿	理科	科学技術高校 へ
魚谷 元貴	保健体育	兵庫県新規採用 神戸鈴蘭台高校へ
林 美沙子	英語	神戸市新規採用 向洋中学校へ

### <管理業務>

佐藤 初恵	管理業務員	退職
-------	-------	----

転入	津村 真人	教頭	六甲アイランド高校より
	西村 敏明	国語	//
	黒田理恵子	国語	須磨翔風高校より
	佐野 敬	地歴公民	//
	清水 惇生	英語	楠高校より
	佐野 泰三	音楽	大池中学校より
	前田 哲宏	英語	神陵台中学校より
	宗利 賢彦	数学	本山中学校より
	本庄 純也	国語	新規採用
	山口 諒	数学	//
	岸田 飛翔	理科	//
	長谷川誠知	英語	//
	吉本 美和	保健体育	//

### <常勤講師>

金山 修平	情報	神港橘高校より
来田亜由美	保健体育	摩耶兵庫高校より
越野もえこ	英語	須磨翔風高校より
櫻木 観節	理科	県立芦屋国際中等教育学校より
関口 莉乃	英語	須磨翔風高校より
藤田 啓二	地歴公民	六甲アイランド高校より
山本 京	保健体育	甲賀市立 水口中学校より
Kimone Vennesia Payne	ALT	広陵中学校・湊小学校
Lucas Avery Stern	ALT	本多間中学校・多間の丘小学校

# 東京支部だより

筒台会東京支部 支部長 武山 芳夫 (高24回生)



今年度予定している行事の詳細については、順次支部ホームページや支部メーリングリストで随時お知らせしますので、ご確認の上、ぜひご参加ください。

## 東京支部定時総会・懇親会

2年続けて新型コロナウイルス流行の影響で中止となってしまいました。2022年度は10月22日(土)に開催予定です。会場は新宿のハイアットリージェンシー東京です。(詳細は最終ページをご覧ください。)

コロナの状況はまだ予断を許しません、今年は何とか総会・懇親会を開催し、大いに支部を盛り上げていきたいと思えます。ぜひ楽しみにお待ちください。



## 大学博物館巡り

関東の大学には歴史と伝統にそって独自の博物館を学内に開設しているところが数多くあります。こうした大学の博物館を巡り、それぞれの大学に集積された個性ある「知」を探访しようと2019年度よりこの催しを開始しました。

第1回の早稲田大学演劇博物館見学会に続き、昨年は第2回として東京工業大学地球史資料館見学会を開催することができました。

講師は長年東京工業大学で教授を務められてこられた河村雄行さん(高22回生、現在東京工業大学名誉教授 同工学院機械工学系特任教授理学博士)にお願いし、ご専門の地球惑星科学についてお話をいただきました。河村さん自ら資料館の見学に加えて、東工大のキャンパスと研究室の案内をしていただき、16名の参加者からは大変好評をいただきました。

### <東京工業大学地球史資料館見学会>

- 日 時：2021年11月20日(土) 14:45~17:10
- 場 所：東京工業大学地球史資料館(目黒区大岡山)
- 参加者：16名

【2021年11月23日東京支部メーリングリスト[筒台会東京支部長メッセージ]「友は宝 宝の山」通信 No.12より抜粋】  
 (当日のレポート：東京支部役員 鹿土俊一郎さん 高24回生)  
 ○東京工業大学正門に集合後、河村教授の案内で、講堂や校舎・研究施設等が点在する広大な構内を、桜やイチョウ並木を通り、目的地である地球史資料館に向いました。道中、各施設の紹介を河村教授

から拝聴しました。

東京工業大学の図書館は、地下2階まであり理工系の図書が日本一集められ、年間20億円の図書費がかかっているそうです。また、別の棟では、世界No.1の日本のスーパーコンピューター「富岳」には及ばないものの、大学独自のスーパーコンピューター「TSUBAME」が設置され、研究に活用されているそうです。(さすが東工大、素晴らしい教育・研究環境でした。)

- 地球史資料館は、採取された資料の保管・展示、及び地球惑星科学研究成果の公開を通し、広く地域社会に貢献することを目的として1995年に創立されました。世界各地から集められた研究用資料(16万個以上の岩石・鉱物)は、岩石保管庫に収蔵され、採取地や年代別にデータベース化されているそうです。
- 展示室・エントランスでは、地球史解読の重要な手がかりとなる資料が展示され、地球46億年の歴史を学ぶことができます。
- 資料として、地球儀・火星儀、最古の岩石、最古の生命の痕跡を記録した岩石、化石やダイヤモンド・金・オパール鉱石等が展示されていました。普段見慣れない貴重な鉱石等を見ることができました。
- 河村教授の研究室がある理工系研究室では、学生の方々が特殊な計測機械(エックス線等)で実験を行っていました。(お伺いしたときは、電池の素材研究が行われていました。)

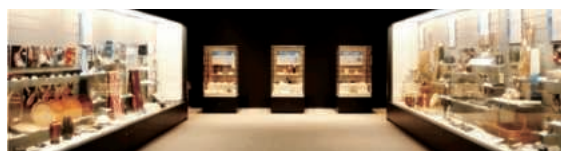


2022年度は「明治大学博物館見学会」を予定しています。講師は長年明治大学で教授を務めてこられた山口政信さん(高17回生、明治大学名誉教授)にお願いしています。

明治大学博物館は「大学史展示室」「商品部門」「刑事部門」「考古部門」の分野に分かれ、それぞれのジャンルで貴重な文物が保管、展示されているユニークな大学博物館です。山口さんも博物館の運営に携われて来たご経験があり、収蔵物への興味深い解説をいただけるものを楽しみにしています。

### <明治大学博物館見学会>

- 日 時：2022年12月3日(土) 10:00~12:00
- 場 所：明治大学博物館(神田駿河台)



## 語る会

東京支部の恒例行事として長年続けています。筒台会会員が中心となり、その時々テーマで話をします。

ここ3年中止となりましたが、今年は武山芳夫支部長(高24回生)が講師となり、「サラリーマン川柳にみる世相史」をテーマに話を予定します。

<語る会>

○日 時：2022年6月4日(土) 15:00~16:30  
 ○場 所：ふれあい貸会議室(渋谷)

## 伝統芸能鑑賞会

東京支部顧問渡部隆さん(高17回生)が主宰し、毎年開催している会です。

歌舞伎、能など伝統芸能に造詣の深い渡部顧問がセレクトし、特に歌舞伎については事前に解説付きで鑑賞できます。昨年度は合計6名の方が参加されました。レベルの高い伝統芸能に直接触れることができるのも東京ならではです。特に能・狂言鑑賞会では外国人の鑑賞者も多く見受けられます。料金もお安く、若い人にもお勧めのプログラムです。

<2021年度伝統芸能鑑賞会>

◆能楽同好会◆

○日 時：2021年6月25日(金) 午前11:00~  
 ○場 所：国立能楽堂(千駄ヶ谷)  
 ○演 目：解説「能楽の楽しみ」、狂言「寝音曲」、能「殺生石」  
 ○料 金：2,200円  
 ○参加者：1名

◆歌舞伎同好会◆

○日 時：2021年11月17日(水) 午前10:30~  
 ○場 所：国立劇場(千代田区隼町)  
 ○演 目：「一谷嫩軍記(いちのたにふたばぐんき)」並木宗輔作  
 ○料 金：11,000円  
 ○参加者：5名

【2021年11月20日東京支部メーリングリスト【筒台会東京支部長メッセージ】「友は宝 宝の山」通信 No.11より抜粋】  
 (当日の感想：武山支部長)

今回の演目は、並木宗輔作「一谷嫩軍記(いちのたにふたばぐんき)」。12:00開演、序幕「御影浜辺の場」、二幕目「生田森熊谷陣屋の場」には「御影」「生田」と何やら聞いたような地名が。そうです、今の神戸が物語の舞台になっています。

「平家物語」<一の谷の合戦>を題材とし、熊谷次郎直実演じる中村芝翫、源義経演じる中村錦之助らが平敦盛に関わる悲劇を演じます。(その他、片岡孝太郎、中村隴治郎など出演。)

原作は浄瑠璃であることから、文楽の太夫、三味線が舞台右手に控え、彼らと舞台上の登場人物との掛け合いがまた趣を生み出します。その呼吸の積み重ねに歌舞伎の幅の広さを改めて感じました。

今年度も能楽で1回、歌舞伎で1回の鑑賞会を予定しています。順次ご案内していきますので、ぜひご参加ください。



<2022年度伝統芸能鑑賞会>

◆能楽同好会◆

○日時：2022年6月20日(月) 14:00~  
 ○場所：国立能楽堂(千駄ヶ谷)  
 ○演目：解説「能楽の楽しみ」、狂言「清水」、能「小鍛冶」  
 ○料金：2,300円 学生1,400円

◆歌舞伎同好会◆

○日時：2022年11月16日(水) 10:30~  
 ○場所：国立劇場(千代田区隼町)  
 ○料金：11,000円(予定)  
 ○演目等決まりましたらお知らせします。

## 東京支部役員会

現在、支部の役員は全員で16名。ここ2年間、直接会う会議ではなく専ら役員間のメーリングリストを駆使しながら、必要な議論と決定を行ってきました。今年1月にはオンライン役員会を実施し、2022年度の活動予定の検討を進めました。



役員会も新しい人材を求めています。支部の活動にご興味のある方は、ぜひ支部役員になっていただきたいと思います。

<支部役員>

- 支 部 長 武山 芳夫(高24回生)
- 総 務 (筆頭) 仲智 美治(高26回生)  
(ML・HP) 秋山 和彦(高29回生)
- 企 画 吉田 茂美(高27回生) 浅野 尚樹(高34回生)
- 田淵 義朗(高27回生) 久保 広子(高30回生)
- 久保 拓樹(高35回生) 永楽 宏尚(高41回生)
- 会 計 藤武 淳子(高28年生) 平賀 典生(高43回生)
- 会計監査 鹿士俊一郎(高24回生) 梅谷美穂子(高36回生)
- 相 談 役 大政 直人(高24回生)
- 顧 問 渡部 隆(高17回生) 當山 泰雄(高22回生)

## 東京支部ホームページ、メーリングリスト(ML)

支部からのお知らせ、活動予定、活動報告など適宜支部ホームページに掲載しています。この欄で紹介したプログラムも詳細予定が決まりましたら、順次お知らせしますので、ご覧ください。



→ <https://www.todaikai-tokyo.com/index.html>

また、支部ではイベントのお知らせや会員間の情報共有のためにメーリングリストを活用しています。現在550名が登録されています。東京支部限定のメーリングシステムであり、情報が外に出ることはありませんので、ご安心ください。



登録はこちらからです。

→ <https://www.todaikai-tokyo.com/index.html>

※登録後はスマホ等で支部MLが受けとれるよう、下記の受信設定をお願いします。

→ [tokyotodaikai@ml.todaikai-tokyo.com](mailto:tokyotodaikai@ml.todaikai-tokyo.com)

# この人 KONOHITONI KIKU に聞く

## Profile Interview

葦台高校OB・OGで各界、各層で活躍しておられる方々にお聞きしました。

- ① 氏名
- ② 職業
- ③ 卒業年度
- ④ その他
- ⑤ 現在の活動状況
- ⑥ この道に入るきっかけ
- ⑦ この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
- ⑧ 将来の目標
- ⑨ 葦台時代の一歩の思い出
- ⑩ 筒台会会員に一言



- ① 兼定 愛 (けんじょう めぐみ/ハディ 愛)
- ② イスラーム研究者。2021年度まで慶應義塾大学総合政策学部非常勤講師、横浜国際高校非常勤講師、日本国際フォーラム特任研究助手、2022年度は同志社大学一神教学際研究センター特別研究員。
- ③ 平成18年度卒・国際科第6回生
- ④ 10歳から西宮市。葦台高校卒業後、慶應義塾大学総合政策学部へ進学。その後同大学の大学院(政策・メディア研究科)にて博士号を取得。
- ⑤ 駆け出しの研究者として日々研鑽を積んでいます。2022年2月現在、神奈川県内の大学と高校でアラビア語講師、都内の外交政策系シンクタンクで研究助手を務めつつ、自身の研究テーマ「イスラームにおける悲しみとの向き合い方」に関する研究を深め、

学会などでの発表や学術論文の投稿をしています。アラビア語・日本語の翻訳プロジェクトなどにも携わっています。

- ⑥ イスラーム研究を志したきっかけは色々ありますが、最初のきっかけは、中学生の頃に起きた2001年米国同時多発テロ事件だと思います。ある時、連日の報道に触れる中で無意識にもイスラームへの偏見が自分の中で肥大化しつつあることに気がきました。日頃から所謂「世界の平和」を望んでいるつもりでいながら、一部の情報に安易に影響され、平和や共存と逆行した思考を持つようにさえなり得る自分自身がどうにも虚しく感じられました。そこで、いつかムスリム(イスラーム教徒)と対等な関係で語り合い、理解し合い、彼らにとっての聖典『クルアーン』を自らも読解し熟考した上で日本社会に発信できるようになりたいと思いました。中学生の頃に抱いた漠然とした思いは、葦台高校での学びを通じて徐々に具体的な目標となりました。ただ、これはあくまできっかけの1つであり、生涯研究を続ける覚悟ができたのは大学院入学後です。

- ⑦ 研究していて嬉しかったことは、学生時代にアラブ諸国へ留学し、日本での留学生支援にも携わるなかで、アラブ人の恩師や親友などとの出会いに恵まれたことです。その経験から、国籍を越えた人間同士としての繋がりの大切さを学びました。また、アラビア語を学ぶと、1000年以上読み継がれている大量の重要文献にアクセスできるようになり、過去の偉人と時空を超えて生き活きと交流できる感覚を得られます。美しい言葉や文章に出会った時、「この1000年以上の間に色んな時代の色んな地域の人々が、同じ地球上で、同じテキストに触れて、同じように心を動かされたのかな」と思いを馳せると胸が熱くなります。一方、最も苦しかったことは、2011年以降、当時の研究拠点であるシリアの都市アレッポが戦禍に晒され、悲しい知らせで溢れたことです。感情の整理ができず、様々なことに嫌気がさした時期もありましたが、結局は、自分が与えられた環境に感謝して、自分にできること・やるべきことから目を逸らさず、強く生きていかなければと思う契機になりました。今もシリア国内外で希望を捨てず困難を乗り越えている人々に心から敬意を抱き、また、平和を祈っています。

- ⑧ イスラーム研究を深め、論文や翻訳などの形で、イスラーム世界の奥深さや面白さを日本語で発信し続けたいです。また、大学で自分の研究会(ゼミ)を持って、アラブ・イスラーム圏と日本の若者のための学術交流活動を主導したいです。

- ⑨ これを機に考えてみたのですが、一番は決められませんでした。同率一位の思い出の内の1つは、私が疲労骨折をしていた頃のソフトテニス部の仲間たちの優しさです。歩幅合わせてくれて、骨折の悲しさも悔しさも申し訳なさも全部吹き飛ばすほど笑わせてくれて、どんな時も一緒に楽しく過ごしてくれました。他にも色々振り返ると、当時の葦台高校にはとても素敵な人が大勢いて、同級生ながら憧れたり尊敬したりして、そんな仲間と共に過ごせる日々が嬉しくて楽しくて仕方なかったことを思い出します。また、修学旅行でタイへ出発するにあたり、ある先生が、普段は英語の勉強を頑張るにせよ、「国際科」と言うからには英語圏だけが世界ではないことをよく知らなければいけない、また、海外へ行って仲間同士でかたまって「小さな日本」を作るのではなく、現地の空気を感じ、よく観察し、現地での日々をしっかりと生きなければ意味が無い、といった内容のお話をしてくださいました。良いタイミングで大切なことを学ばせていただいたと実感します。



アレッポ大学日本フェア参加

- ⑩ 長い歴史を誇る筒台会のおかげで、卒業後様々な道を歩まれた幅広い世代の方々と、同郷のご縁により交流の機会をいただけるのは、大変貴重なことであると思っています。私自身、今はまだ日々の生活に必死でなかなか会合などには参加できていませんが、オンライン公開された会報を通して、先輩方のご経験から学び、後輩たちの活躍から元気を貰っております。運営に携わってくださっている先輩方に心から感謝し、末永く筒台会が続くことを願っています。



アンマーンにて現地の学生とアラビア語で交流会

- ①西尾 基樹 (にしお もとき)
- ②株式会社葉プロジェクト 代表取締役
- ③1985年(昭和60年)卒業・高37回生
- ④高羽小→鷹匠中→葺合高→神戸学院大



- ⑤現在、飲食店を3店舗と販売事業を運営しています。  
飲食店のオーナーソムリエとして地元の生産者さんたちと連携して地産地消を推進しています。  
所属 神戸商工会議所、兵庫県中小企業家同友会東神戸支部、神戸ウェディング会議、兵庫県洋菓子協会

「神戸イタリアンウイングクレイド」

神戸市中央区磯上通8-1-23 神戸阪急ウイング館3階



開放的な大きな窓と緑あふれるナチュラルで落ち着いた雰囲気の店内。少人数でカップルやご家族でのご利用はもちろん、30～50名様くらいの貸切パーティーも可能。



地産地消に拘るイタリアン。神戸や神戸近郊の生産者さんたちと直接繋がり、連携しメニュー作りをしています。六甲牛、神戸ポークプレミアム、神戸野菜を使用した神戸イタリアンをお楽しみいただけます。

「クッチーナラトリエ」

神戸市中央区元町通1-7-2 ニューもとビル2階



落ち着いた大人の雰囲気が漂う店内。テーブル22席カウンター6席。ご夫婦やご家族で、またご友人とゆっくり落ち着いてお食事を楽しめます。



天然鮮魚と地元野菜に拘った、和食出身のシェフが作るイタリアンは繊細で優しい味ながらも素材の旨味を最大限に引き出しています。

THE ROOFTOP CAFÉ

神戸市中央区栄町通1-2-1 MRSXビル3階



「都会の真ん中でリゾート気分を味わう」をコンセプトにしたカフェレストラン。店内64席、テラス36席の広々とした空間で、開放的な気分を味わえます。



おすすめは淡路牛のローストビーフやロティサリーチキン。そしてもちろん神戸野菜も。また専属のパティシエが作るスイーツの数々も人気です。

「神戸ティラミス」(2022年春オープン予定)

神戸市中央区三宮町3-1-10



神戸ティラミスは、クレイドで提供していたイタリアンドルチェです。2022年春に神戸発のティラミス専門店として大丸の北側にオープンします。



TKGチャンピオン3連覇&農林水産大臣賞受賞のオクノ卵を使用したコクのある本格派濃厚ティラミスです。プレーンの他、神戸いちご、淡路ミカン、丹波の黒豆と竹炭などいろいろな味わいが楽しめます。

- ⑥この道に入るきっかけは、家業でもありませんでしたが、たまたまご縁があって今のクレイドの物件を引き継ぎさせていただきました。
- ⑦この道に入って一番うれしかったこと苦しかったことですが、今までいろいろなことがありすぎてわかりません。1993年にクレイドがオープンして2年で阪神淡路大震災があり、2011年の東北の地震の時も大きな影響がありましたが、この2年間のコロナ禍での出来事が最も大変だったと思います。本当にいろんなことを考えさせられましたし、いろんなことをしました。苦しかったですが感動もたくさんありました。
- ⑧将来の夢は、神戸という街で食を通じてよりたくさんの方々を笑顔にしたいと思っています。スタッフ、飲食店仲間、生産者、お客様としっかり繋がりを持ち、皆で幸せになる。そして食を通じて神戸の街の活性化にほんの微力ながらも貢献したいと思っています。
- ⑨葺高時代の一番の思い出は… 一番の思い出というわけではありませんが、小、中、高、大学と学生時代の中では高校時代が一番楽しかったです。とにかく面白かった。もし過去に戻れるとしたら高校時代に戻りたいと思います。
- ⑩これからも神戸の街で食に携わる仕事を続けていくつもりです。何かありましたらお声掛けいただければと思います。お食事や宴会、結婚式の2次会等のご利用の機会がありましたらご一報いただければ幸いです。  
info@credo-restaurant.jp 西尾基樹

**GROW BIG グロービック株式会社**

本 社 〒520-0804 大津市本宮1丁目5-33  
TEL:077-526-3826 FAX:077-525-3657  
神戸支店 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通4-1-23  
三宮ベンチャービル326号室  
TEL:078-200-4822 FAX:078-200-4831

取締役会長 八木 正 (S34卒・高11回生)  
神戸支店長 福島 猛 (S34卒・高11回生)

**アーチ 有限会社**

〒520-0804 大津市本宮2丁目25番18号  
TEL:077-525-8127 FAX:077-525-3657

代表取締役 八木 正 (S34卒・高11回生)  
今泉 和彦 (S41卒・高18回生)

セミトレラー製造・販売 人材派遣業  
オゾン交流環元素水素水成器 家庭用オゾン生成器  
温熱電位交互治療器

本多しず子

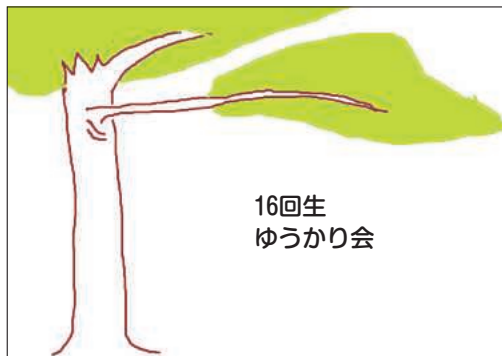
カラオケスタジオ

響々



〒650-0013

神戸市中央区花隈町2-17 レスポワール花隈1F(市営花隈駐車場西隣)  
TEL:078-341-3058 自宅TEL:078-371-1384  
携 帯:090-8200-0706(本多 昭義 S37卒・高14回生)



16回生  
ゆうかり会



株式会社  
**東光商會**



会長  
志水 利達 (サッカー部)  
(S39卒・高16回生)

本 社  
Tel.078-453-2211 Fax.078-453-2171  
〒658-0072 神戸市東灘区岡本4丁目4-6  
090-3716-9667 <http://toko-syokai.co.jp>  
t-shimizu@toko-syokai.co.jp

**建築物  
総合管理**

- 環境衛生総合管理業  
(兵庫県16総第11号の27)
- 飲料水貯水槽清掃業  
(兵庫県10貯第11号の34)
- 建築物ねずみ・ごん虫等防除業  
(兵庫県10ね第11号の35)
- 警備業  
(兵庫県公安委員会認定第66号)

- 清掃管理…日常清掃、定期清掃
- 設備管理…冷暖房空調、電気設備、運転保守管理
- 保安警備…常駐保安、駐車場管理
- 環境衛生管理…空気環境測定、貯水槽清掃、害虫駆除、給排水衛生管清掃、廃棄物処理等

**日之出商事株式会社**  
代表取締役会長 荻本 浩資 (S40卒・高17回生)  
〒651-0093 神戸市中央区二宮町2丁目1番14号  
TEL.078-231-2511 (代表)  
FAX.078-222-3248

**葦台高校野球部OB・OG会**

葦台高校野球部OB・OG会の情報を「Amebaブログ」「Facebookページ」及び「筒台会ホームページ」に掲載しております

- 1 「Amebaブログ」  
パソコン、スマホで「fukiaibog」のブログと検索してください。
- 2 「Facebookページ」  
フェイスブックに登録し、「神戸市立葦台高校野球部ob・og会」と検索してください。(注)小文字・全角です
- 3 「筒台会ホームページ」  
パソコン、スマホで「筒台会」と検索してください。  
「同窓の広場」「野球部OB」に掲載しております

LINE@



↑  
LINE友達登録  
からQRコード  
を読み込んで  
下さい

Fukaii Highschool Sports Club  
**FSC2000**  
 (運動部OB・OG会)

(事務局) 〒658-0024  
 神戸市東灘区魚崎浜町27-21 (三和印刷(株)内)  
 TEL.078-431-3981

土地・建物の売買から、賃貸マンション運営・管理まで



会長 **杉 浩二** (S45卒・高22回生)  
 代表取締役 **杉 研輔** (H18卒・高58回生)

TEL **(078)231-5550** FAX **(078)231-1200**  
 〒651-0068 神戸市中央区旗塚通6-2-2 サンビルダー55ビル



行政書士法人 **きずなグループ**

会長 行政書士 **森本 克幸** (S43卒・高20回生)

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21 神戸印刷センター本館4F  
 TEL (078)453-2168 / FAX (078)453-8789 携帯 090-3289-4851  
 E-mail:k-morimoto@kizuna-group.or.jp

<http://www.kizuna-group.com>

“公平無私”

行政書士法人 **きずな 神戸**

本社オフィス TEL.078-453-3322  
 本社オフィス別館 TEL.078-262-1789  
 神戸北オフィス TEL.078-453-3477  
 大阪オフィス TEL.072-812-1011  
 姫路オフィス TEL.079-231-4131  
 豊岡オフィス TEL.0796-29-2645

行政書士法人 **きずな 東京**

本社品川オフィス TEL.03-5769-0737  
 多摩オフィス TEL.042-519-3526

●経営理念●

「人と人との絆を大切に」

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に  
 人類社会の進歩発展に貢献する

＜グループ会社＞

株式会社 **アリア物流**

車のワンストップサービス・運輸業 TEL.078-453-8792

株式会社 **アリア**

事務請負業・切手売りさばき業務 TEL.078-453-2168



RYUKYO

神戸・南京町

〒650-0023

神戸市中央区栄町通1丁目3の16

チャイナコート2F・3F

TEL.078-391-2937

FAX.078-391-2947

営業時間

11:30AM~9:30PM

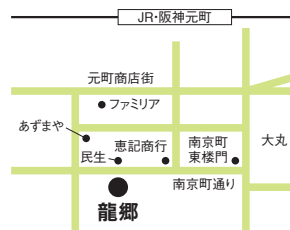
※ラストオーダー 8:30PM迄

雷 良 士 (S44卒・高21回生)  
 雷 越 威 (S47卒・高24回生)  
 雷 之 瑜 (S49卒・高26回生)

本格派中華料理を  
 リーズナブルな価格で

龍郷では御一人様3,400円より  
 御予約を承っております

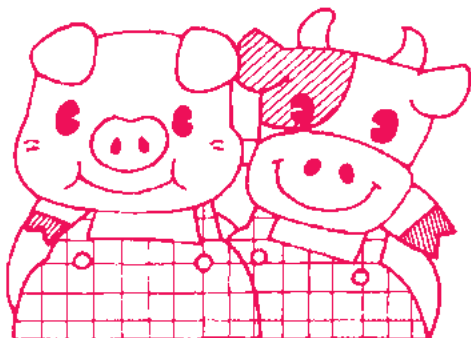
- ・飲茶コース  
 御一人様2,500円 (2名より)
- ・南京町コースも御座居ます  
 御一人様3,400円



- 阪神・JR元町駅から南へ徒歩3分
- 南京町東横門(大丸神戸店西側)から西へ50メートル

**益 生 號**  
 エキ セイ ゴウ

特選豚肉  
 自家製焼豚  
 各種自家製  
 デリカ食品



〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-3-16 チャイナコート1F  
 TEL(078)331-5058 FAX(078)392-2983

神戸で上方落語を聞こう会

代表 **進水 健三** (S47卒・高24回生)

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通 8-2-2-409

携 帯:090-3674-8308

E-mail:29shinki@ezweb.ne.jp

パソコン:ken.shinki@nifty.com

作曲・編曲・ヴァイオリン 東京芸術大学大学院作曲科修了  
 日本作曲家協議会理事 ビティナ正会員 JASRAC会員



東京芸大・音大受験について何でもご相談下さい

**大 政 直 人**  
 (S47卒・高24回生)

〒201-0004 東京都狛江市岩戸北1-1-1-409  
 M.P. 090-3574-2581 Fax. 03-3480-3419  
 E-Mail:liebe@mtj.biglobe.ne.jp



学校法人 **二松 学舎**

二松学舎大学・二松学舎大学附属高等学校  
 二松学舎大学附属柏中学校・高等学校



理 事

**武 山 芳 夫**

(S47卒・高24回生)



明治10年創立



**KITANO GARDEN**  
北野ガーデン



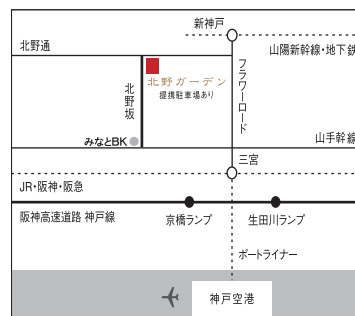
豊潤な時が始まる・・・

北野坂を登ると、白い外壁が続く、その中に、緑豊かでシックなたたずまいの北野ガーデンがあります。

支配人 佐藤博至 (H4卒・高44回生)

ご予約・お問い合わせ  
**078-241-2411**

〒650-0002 神戸市中央区北野町 2-8-1  
営業時間/ランチ 11:30-14:00 (ラストオーダー)  
ディナー 18:00-20:30 (ラストオーダー)  
定休日/毎週水曜日  
<http://www.kitano-garden.com>



常務取締役  
**黒田 勇** (S47卒・高24回生)

**三和印刷株式会社**  
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21  
TEL:078-431-3981 FAX:078-452-0592

**株式会社 オンザコート**  
代表取締役 笹谷孝男 (S47卒・高24回生)

**ON THE COURT**  
650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4-8  
Tel 078-303-3377 Fax 078-303-3379  
URL [www.onthecourt.jp](http://www.onthecourt.jp)

あなたの知らない  
「味で選んだ厳選の地酒」

半合：750円～  
一合：1150円～

**上田 博司** (S47卒・高24回生)

TEL：078-335-8868

<営業時間>  
火～土 17:00～23:00 (LO 22:30)  
日曜日 15:00～21:00 (LO 20:30)  
定休日 月曜日 (祝日営業)

神戸市中央区中山手1丁目  
22番10号 象ビル4階

一般財団法人 **住吉学園**

理事長 **竹田 統**  
(S47卒・高24回生)

〒658-0051  
神戸市東灘区住吉本町3丁目3番4号  
TEL (078)841-0034 FAX (078)841-0106

リース事業部：各種物品賃貸業  
インテリア事業部：高級トルコ絨毯他インテリア商品輸入販売業

**株式会社 リベロ**

代表取締役 **田中 博士**  
(S47卒・高24回生)

〒653-0038  
神戸市長田区若松町5丁目2-1  
アスタプラザファースト210  
TEL (078)754-5062 FAX (078)754-5063

**SALAT**

株式会社 サラト

<業務内容>  
・同窓会、各種団体情報管理及び会員名簿の発行  
・同窓会ホームページ作成、運営管理代行  
・同窓会プロデュース

本社/兵庫県姫路市北条宮の町172 〒670-0948  
TEL. 079-284-1380 FAX. 079-224-7746  
URL : <http://www.salat.co.jp/>

東京支社/東京都台東区東4-18-7 〒110-0016  
シモンビル5F  
TEL. 03-3832-6381 FAX. 03-3832-6389



不妊治療医療機関支援企業

神和メディカル株式会社

代表取締役 **坂口 秀昭**  
(S50卒・高27回生)

神戸市立葦合高等学校

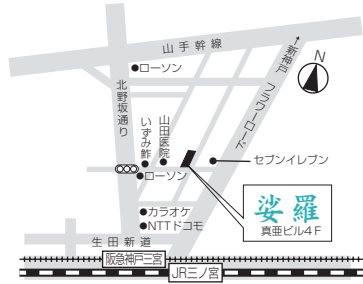


会長 **西川 哲男** (S51卒・高28回生)

娑羅 (E-SARA)

野中 映里  
(S51卒・高28回生)

〒650-0001  
神戸市中央区加納町4丁目  
9-29-406 神戸真亜ビル4F  
TEL 078-331-0305



「大黒正宗・仙介・旭龍・越乃寒梅・東長・池月・能古見」特約店



増田 精三  
(S56卒・高33回生)

〒657-0823 神戸市灘区天城通4-1-7  
TEL:078-861-1855 FAX:078-861-1808

井上不動産株式会社

兵庫県知事(1)第12162号

競売不動産取扱主任者  
宅地建物取引士

代表取締役 **井上 浩邦**  
(S56卒 高33回生)

〒651-0092 神戸市中央区生田町1丁目1-22 ニッシンビル6F  
TEL:078-862-3886 FAX:078-862-3887  
mail:inoue37@fork.ocn.ne.jp mobile:090-9624-5193



神戸市立葦合高等学校

バスケットボール部OB・OG会  
**筒籠会**

会長 **谷口 昌樹** (S61卒・高38回生)

■ 地元兵庫・神戸の地にバレエ芸術の夢を! ■

一般社団法人 貞松・浜田バレエ団



「バレエ・リュスの世界(仮題)」5/22(日) あましんアルカイックホール

「コッペリア」(全幕) 9/25(日) あましんアルカイックホール

「くるみ割り人形」(全幕) 12/17(土)・18(日) 神戸文化ホール (中ホール)

「創作リサイタル34」2023年 2/25(土)・26(日) 14:00開演  
デザイン・クリエイティブセンター神戸 KIITOホール

代表 **貞松 正一郎**  
(S57卒・高34回生)

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3-6-6  
TEL.078-861-2609 FAX.078-801-0308  
HP <http://www.sadamatsu-hamada.com>

株式会社 葉プロジェクト

代表取締役 **西尾 基樹**  
(S60卒・高37回生)

神戸イタリアン&ワインクレイド

神戸市中央区磯上通8-1-23  
神戸阪急ウィング館3F



クッチーナナトリエ

神戸市中央区元町通1-7-2  
ニューもとビル2F



THE ROOFTOP CAFE

神戸市中央区柴町通1-2-1  
MRSXビル3F



神戸ティラミス

神戸市中央区三宮町3-1-10



**ENEOS** 株式会社 特約店  
**西村株式会社**  
 nishimura  
 SINCE 1892

代表取締役社長  
**田中孝幸**  
 (S61卒・高38回生)

ISO 14001  
 CERTIFICATION  
 EUROPE™  
 ISO 14001:2004  
 Client Registration No.:2004/95  
 本社・大阪営業所

本社 / 神戸市中央区雲井通三丁目1番7号 〒651-0096  
 TEL 078-251-6131 / FAX 078-251-6137  
 www.nishimura-oil.co.jp

風水 & Bar ショットバー  
**Fiveish** ファイヴィッシュ  
 三宮 北野坂

風水鑑定士 つむぎ  
**真山 紘妃**  
 前田あゆみ  
 (S63卒・高40回生)

〒650-0004  
 神戸市中央区中山手通 1-8-1  
 明間ビル 2F  
 三宮駅から徒歩3分  
**TEL. 078-321-1715**

**コウ設備設計**  
 電気設備設計・CAD・積算

こう いりん  
**黄 偉倫** (H元年卒・高41回生)

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13  
 携帯：090-5891-7322  
 E-mail：kou30@gaia.eonet.ne.jp

**Raffinee【ラフィネ】**  
 神戸灘区の住宅地にある小さな  
 ネイル&ヘアメイク、着付けのサロンです

こう たくう  
**黄 澤 宇**

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13  
 携帯：090-5901-4363  
 E-mail：kou30@gaia.eonet.ne.jp  
 HP：http://yoyo-nhm.girly.jp/index.html

LINE 

**合同会社 T2 設備設計**  
 T2設備設計

CEO **徳岡 崇**  
 Tokuoka Takashi  
 (H元年卒 高41回生)

〒651-0084  
 神戸市中央区磯辺通 2-1-22 松沢ビル 3F  
 福富涼建築研究所内  
 HP：090-8538-0239 FAX：078-958-7676  
 mail：t2setsubi@nifty.com

**第24回 親睦会** Fukiai High School Sports Club  
**FSC2000のご案内**

皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。


残念ながら第22回、第23回の親睦会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止させていただきました。

まだまだ予断は許せませんが、2023年2月ごろには第24回の親睦会を開催したいと思っております。

今回は引き続き剣道部OB・OGの皆様にご幹事を担当していただき、具体的な日程・会場等が決まりましたら各部の会長又は責任者にご連絡いたします。

コロナ禍の中くれぐれもご自愛いただき次回の親睦会には大勢の皆様が集うことを願っております。

本年度もご協力ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



**CPA Hayashi Office**

公認会計士  
 税理士

Shuichi Hayashi  
**林 修一**  
 (H元年卒・高41回生)

〒541-0042  
 大阪市中央区今橋 1-7-3 ハヤシビル  
 tel 06-6202-0366 fax 06-6202-0360  
 mobile 080-7034-0884  
 mail s.hayashi@cpa-hayashi.gr.jp

林 公認会計士事務所

**葦台高校2年2組(昭和47年3月卒)  
 同期会のご案内**

毎年恒例の2年2組クラス会を今年も11月第3土曜日に行います。昨年は、コロナ禍の中でしたが13名の出席者で盛り上がりました。今年も時期が近くなりましたら改めてご連絡いたします。多くの仲間とお会い出来ず事を楽しみにしています。

日 時 2022年11月19日(土曜日) 18:00～  
 場 所 中国菜館 龍郷  
 神戸市中央区栄町通 1-3-16 チャイナコート 2F・3F

『神戸市立葺合高等学校校歌』

作詞 荒木良雄  
作曲 永井幸次

- 一、朝雲巻く峰を背にて  
学校建てり山の気の  
清しき処集ひたる  
若人われらひたぶるに  
努め励みて知識磨かむ
- 二、眸放てば遠く茅渟の海  
展けて青しこの船路  
世界に通ふ大いなる  
未来の希望わが胸に  
ひびく明るさ讃へ拓かむ
- 三、泉清らに澄みて筒井台  
揺がす高し敬愛の  
ゆかしき心澆漑と  
若さにあふれ新たななる  
真理求めて已まず努めむ

『神戸市立第一中学校校歌』

作詞 宮地雄吉  
作曲 弘田龍太郎

- 一、筒台の邊に旭さしそひ  
匂出でし若木の櫻  
繚乱の春を競ひて耀ふよ  
おし照る日影
- 二、摩耶の嶺に高し青雲  
我が胸の理想にも似る  
見はるかす茅渟の大海遼遠の  
ゆくてに通ふ
- 三、日本の本の文化の泉  
筒台の園にこそ湧け  
流れては末も廣らに天の下  
うるほしゆかん

『生徒歌』

作詞 清水啓彰  
作曲 原啓彰

- 一、春爛漫と咲き匂ふ  
筒井が丘に新しく  
友を迎へて今おどる  
若さの集ひ葺合高
- 二、みどりに落つる布引の  
岩もとどろに火花なす  
力たくまし飛びしづく  
わが青春の意気ぞこれ
- 三、月影清く天高き  
秋筒陵の夜はふけて  
空山落葉声もなく  
思索の友のたたずめる
- 四、六甲摩耶に雪白く  
荒涼万木枯れぬとも  
やがて咲きなん若き芽は  
下にほのかに萌ゆるなり

## 2022年度 筒台会役員

## 顧問(常任)

10代校長	竹内 静夫
13代校長	大月 民義
15代校長	小嶋 良平
16代校長	山崎 秀昭
17代校長	油谷 健夫
18代校長	二宮 尊志
19代校長	田中 一好
20代校長	田阪 義英
21代校長	西尾 勝
22代校長	片山 忠政
24代校長	大野 毅
25代校長	清家 豊(現校長)

## 相談役(常任)

高8	北風 雅頌
高8	山西 乙平
高11	松宮 功
高16	志水 利達
高18	古川 浩
高21	織戸 新

会 長	高24	兼氏 敏幸
副 会 長	高26	藤井 英映
副 会 長	高33	今井恵美子
副 会 長 東京支部長	高24	武山 芳夫
総 務	高22	坂本 裕子
	高24	黒田 勇
	高24	進木 健三
	高24	小林 伸子
	高30	根津 秀子
	高33	遅 秀蘭
	高41	黄 偉倫
会 計	高33	増田 精三
	高38	谷口 昌樹
	高38	田中 孝幸
会 計 監 査	高22	石谷 健次
	高33	酒井 洋一
事 務 局	高47	黒田理恵子 (葦合高校)
	高59	竹中 淳 (葦合高校)

## ❖ 2021年度会務報告

(2021年4月1日～2022年3月31日)

		出席者数	会 場
1	2021年4月7日(水) 第1回役員会 総会懇親会コロナ対応、新役員案、決算予算案、筒台会報寄稿状況、役員幹事総会進行	14名	神戸市勤労会館
2	4月14日(水) 臨時役員会 総会懇親会秋に順延	17名	神戸市勤労会館
3	4月14日(水) 役員幹事総会	中 止	
4	4月29日(木) 筒台会報校正		
5	6月26日(土) 筒台会定時総会・懇親会	順 延	
6	7月14日(水) 第2回役員会 定時総会懇親会10月9日実施予定	9名	神戸市勤労会館
7	8月18日(水) 第3回役員会 定時総会開催可否、事業計画実施内容	16名	神戸市勤労会館
8	10月9日(土) 順延筒台会定時総会・懇親会	中 止	
9	10月13日(水) 第4回役員会 SNS発信の内容及びアドレスの取得方法、筒台会報掲載内容検討	12名	

		出席者数	会 場
10	2022年1月12日(水) 第5回役員会 筒台会入会式検討	11名	神戸市勤労会館
11	2月28日(月) 筒台会入会式 ビデオレターで参加		母校フェニックスホール
12	3月1日(火) 母校卒業式	出席なし	
13	3月9日(水) 第6回役員会 総会懇親会・幹事総会開催の件、筒台会報進捗状況	13名	神戸市勤労会館

## 2022年度事業計画(案)

1. 会員相互の親睦と交流の促進を図る
  - ①定時総会、懇親会への参加
  - ②同期会、OB・OG会
2. 筒台会報の充実と共にメールマガジンでの配信
3. 母校及び在校生の支援
  - ①部活動や顕著な文化活動などへの幅広い支援
4. 筒台会ホームページを活用した広報活動
5. SNSによる情報発信

◎2021年度 決算報告書◎

◎2022年度 予算(案)◎

◇経常費

(2021年4月1日～2022年3月31日)  
単位：円

(2022年4月1日～2023年3月31日)  
単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	10,246,394		
会費	3,830,729	総会費	0
総会参加費	0	会議費	80,060
会報協力金	1,636,000	事業費	1,983,480
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,116,000	管理費	220,880
会報広告料	520,000	国際協力金	200,000
運営協力金	1,356,339	部活動支援金	800,000
雑収入	36,080	卒業記念品	462,600
(内訳)		フェニックス奨励金	100,000
パナー広告料	36,000	教育推進費	200,000
受取利息	80	通信費	1,406,319
その他	0	印刷費	882,750
		慶弔費	92,530
		交通費	0
		東京支部助成金	200,000
		事務費	4,600
		手数料	108,017
小計	6,859,148	小計	4,757,756
		次年度繰越金	12,347,786
合計	17,105,542	合計	17,105,542

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	12,347,786		
会費	3,900,000	総会費	2,250,000
総会参加費	600,000	会議費	150,000
会報協力金	1,640,000	事業費	2,120,000
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,200,000	管理費	270,000
会報広告料	440,000	国際協力金	200,000
運営協力金	1,300,000	部活動支援金	800,000
雑収入	36,100	卒業記念品	550,000
(内訳)		フェニックス奨励金	100,000
パナー広告料	36,000	教育推進費	200,000
受取利息	100	通信費	1,600,000
その他	0	印刷費	1,100,000
		慶弔費	150,000
		交通費	150,000
		東京支部助成金	300,000
		事務費	50,000
		手数料	150,000
小計	7,476,100	小計	8,020,000
		次年度繰越金	11,803,886
合計	19,823,886	合計	19,823,886

次年度繰越金の状況 単位：円

経常通帳	525,207
定期預金	2,501,378
郵便貯金	4,921,853
郵便振替	3,899,348
現金	500,000
合計	12,347,786

◎会計監査報告◎

上記各項目を監査した結果、適正であることを確認します。  
2022年4月13日

会計監査 石谷 健次  
会計監査 酒井 洋一

神戸市立葺合高等学校  
筒台会

2022年度 定時総会及び懇親会

日時 2022年6月25日(土)  
受付 16:30～  
定時総会・懇親会 17:00～  
終了 20:00(予定)  
場所 神戸ポートピアホテル



後列左から 黄偉倫、田中孝幸、根津秀子、遅秀蘭、坂本裕子、黒田勇、酒井洋一、増田精三  
前列左から 進木健三、今井恵美子、兼氏敏幸、小林伸子、石谷健次

～ 議事次第 ～

- |                        |                    |              |
|------------------------|--------------------|--------------|
| 1. 開会の辞                | 8. 第3号議案 2022年度予算案 | 2. 母校助成金目録贈呈 |
| 2. 会長挨拶                | 9. 東京支部活動報告        | 3. 乾杯        |
| 3. 来賓挨拶                | 10. 閉会の辞           | 4. 会食&歓談     |
| 4. 議長選出                | ～ アトラクション～         | 5. 葺合高校校歌斉唱  |
| 5. 2021年度会務報告          | ～ 懇親会～             | 6. 閉会の辞      |
| 6. 第1号議案 2021年度決算・監査報告 | 1. 第一中学校校歌斉唱       |              |
| 7. 第2号議案 2022年度事業計画案   |                    |              |

## 2022年度 筒台会定時総会・懇親会のご案内

日 時 / 2022年6月25日(土)

場 所 / 神戸ポートピアホテル

神戸市中央区港島中町6-10-1

TEL (078) 302-1111 (代表)

※ポートライナー「市民広場駅」下車

**内容** 受付開始 16:30～  
定時総会・懇親会 17:00～(南館1F大輪田)  
全て着席にて行います

**アトラクション** 筑前琵琶奏者 川村 旭芳 氏(S63年卒・高40回生)の独奏と弾き語り

**会費** 神戸市立第一中学校卒業生…………… ご招待  
2015(平成27)年度以前の卒業生…………… ￥6,000  
2016～2018(平成28～30)年度卒業生…………… ￥2,000  
2019年度卒業生(令和2年3月卒業生)…………… ご招待  
2020年度卒業生(令和3年3月卒業生)…………… ご招待  
2021年度卒業生(令和4年3月卒業生)…………… ご招待

年に一度、同窓生が一堂に集う総会・懇親会にお誘いあわせの上、ご出席していただきますようお願い申し上げます。

筒台会会長 兼 氏 敏 幸



KOBE



※写真は2019年6月のものです

## 2022年度 筒台会東京支部定時総会・懇親会のご案内

日 時 / 2022年10月22日(土)

場 所 / ハイアットリージェンシー東京

東京都新宿区西新宿2-7-2

TEL (03) 3348-1234

※新宿駅西口から徒歩9分、地下鉄大江戸線都庁前駅A7出口C4  
連絡通路経由で徒歩1分

**内容** 受付開始 16:30～  
総会・懇親会 17:00～19:30

**会費** 一般会員…………… ￥7,000  
神戸市立第一中学校卒業生…………… ご招待  
夫婦割り…………… ￥10,000  
20代社会人(2011年3月卒業生以降)…………… ￥5,000  
2019年3月卒業生…………… ￥1,000  
2020年3月～2022年3月卒業生…………… ご招待

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
神戸市立第一中学、葺合高校の卒業生で東京近隣に在住の方々にお集まり戴き、上記の通り総会並びに懇親会を開催いたします。  
是非ご出席を賜り旧交をあたためていただきたく存じます。

筒台会東京支部 支部長 武 山 芳 夫

TOKYO

